

令和元年度 兵庫県立香寺高等学校学校評価 報告

I 本年度学校評価について

- 6月 生徒による授業評価（1回目）実施、第1回 学校評議員会で今年度の重点目標を報告
- 7月 職員アンケート（中間）実施
- 11月 生徒による授業評価（2回目）実施
- 12月 保護者・生徒アンケート 実施
- 1月 職員アンケート（最終）実施
- 2月 学校評価委員会アンケート結果の分析
- 3月 第2回 学校評価委員会にて総括、学校関係者評価の依頼・回収

II 自己評価について

(1) 集計結果について

自己評価は、中間（7月）と年度末（1月）に調査を行い、生徒・保護者評価は、12月に調査をおこない、生徒 610、保護者 492 の有効回答を集計した。

それぞれの調査における評価の項目は、令和元年度の学校の重点目標にもとづき、40項目を設定した。自己評価については、下記の基準で数値化して、指標とした。

【自己評価の点数】

- 「よくできている」・・・4点 「できている」・・・3点
- 「ややできていない」・・・2点 「できていない」・・・1点

【評価が高い（3.0以上）の項目】

No.	今年度の取組	中間	年度末
1	命と人権を大切にできる心を育てる教育を推進し、自己実現と「共に生きる社会」「いじめを絶対に許さない社会」の構築に向け、主体的に取り組む意欲と態度を養成する。	3.1	3.0
2	教職員カウンセリングマインド研修を充実する。また、心肺蘇生法、AED、エピペンの技術の研修をおこなうなど、特別支援教育を推進する。	3.5	3.3
3	いのちの大切さを考えさせる教育を推進していく	3.1	3.0
4	学校の教育活動について、保護者や地域住民、学年通信等の配布、学校のウェブサイトの迅速な更新、マスコミへの広報等を通して情報発信し、生徒の取組を広報する。	2.9	3.1
5	校内外で事故防止の指導、通学マナーの向上へ向けた啓発活動に努める。	3.1	3.1
6	防災危機管理マニュアルに基づいた職員研修を行い、避難訓練を実施する。	3.3	3.3
7	被災地への支援活動、地域に根ざしたボランティア活動を推進し、「共生の心」を育む。	3.2	3.2
8	支援を要する生徒の実態把握と職員間の共通理解を行い、生徒の実態にあった支援をすすめていく	3.1	3.0
9	対応チームを中心に生徒の状態把握に努め、いじめの予防・早期対応を図る。	3.2	3.0
10	個に応じた指導(教科・進路・生活面)の推進のため、面談等で生徒との対話の機会を増やすとともに、丁寧な指導をおこなう。	3.1	3.0

【評価が低い（2.4以下）の項目】

No.	今年度の取組	中間	年度末
21	今後の総合学科のあり方について、職員間で共通理解を図る。	2.2	1.8
22	進路指導を含めたキャリア教育について全職員が適切な指導を行うための、研修や情報交換を行う。	2.6	2.4
23	生徒状況の把握に努め、教職員全体でカリキュラム(教育課程と指導体制)の検討をおこなう。	2.6	2.4

評価が低かった「総合学科のあり方についての共通理解について」は、職員研修や新学習指導要領に基づいた教育課程を考えていく機会に、共通理解を高めていく必要がある。

「進路指導を含めたキャリア教育について全職員が適切な指導を行うための、研修や情報交換を行う」項目の評価が下がっているのは、高大接続の新しい情報理解が必要ではないかという危機意識が感じられる。また、「生徒状況の把握に努め、教職員全体でカリキュラム(教育課程と指導体制)の検討をおこなう」の評価が下がっているのは、新学習指導要領への教育課程の検討が求められていると思われる。

(2) 生徒・保護者アンケートの集計結果について

【保護者、生徒ともに「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が60%に達しない項目】

質問12 本校は、生徒の家庭学習時間を増やす取り組みを行っている。	保護者	10	40	43	7
	生徒	7	40	42	10

生徒の週末課題の取組に対する意識を向上を図り、主体的に各自の課題学習ができる指導を推進していく。

(3) まとめ (今後の課題)

- ①家庭学習の定着
- ②総合学科のあり方について情報共有
- ③最近の入試動向の情報収集
- ④新指導要領への対応

III 学校関係者評価について

1 学校経営の重点項目についての評価

「非常に評価できる」「評価できる」「あまり評価できない」「評価できない」を4,3,2,1の数値で換算しました。良好な評価をいただいている。(評価ごとの回答数)

学校経営の重点項目	4	3	2	1	平均評価点
未来を切り拓く力を持つ生徒の育成を図る	2	3	0	0	3.3
キャリア形成に向けて教育活動の充実を図り、魅力と特色ある学校づくりを進める	2	3	0	0	3.3
「確かな学力」の確立と学力の向上に向けた学習指導の充実を図る	2	3	0	0	3.3
教職員の意識改革と資質を向上させていく。	4	1	0	0	3.7
家庭や地域社会との連携を深め、地域に信頼される開かれた学校づくりを推進する。	2	3	0	0	3.5
グローバル社会に生きる自覚と多様な文化を尊重できる態度や資質を育成する教育を推進する。	2	3	0	0	3.5

2 今年度全般に対するご意見

- ・自己評価について、中間の評価より年度末の評価の方が全般的に下がっているのが気になるが総合学科の経営を職員全員で共通理解し取り組もうという姿勢があるのは感じられた。
- ・目先の指導にこだわることなく人間形成に目的をおいて指導にあたってほしい。
- ・多くの行事があるが増やすばかりでなく、見直してスリム化することも取り組んでほしい。
- ・地域との結びつきも考慮されての学校経営が施され地元として評価している。
- ・生徒の服装、態度もよくなっており、評価したい。
- ・防災研修に地元と連携を図るなど良好な交流関係が築かれている。
- ・香寺高校の魅力をもっと情報発信してほしい
- ・外国人生徒に係る特別枠やタイ王国交流事業などグローバル化社会に向けた教育もさらに充実させてほしい。生徒たちは、貴重な経験ができていると思います。